

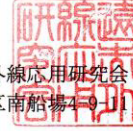
# 試験結果報告書

No.216E- 357  
平成28年11月2日

株式会社 ワーセラ 殿

遠赤外線応用研究会

〒542-0081大阪市中央区南船場4-9-11



試験試料 Bhado マクラクサア

試験環境 1) 測定日時 平成28年11月1日  
2) 測定環境 室温23℃ 湿度43%  
3) 測定機器 生体信号処理装置 フットテクノ製 ALPHA MASTER

## 試験方法

健常な成年女性（54才）を被験者とし、10分間安静状態を保った後、まずコントロールとして未使用状態で1分間の脳波を測定した。次いで、Bhadoマクラクサアを枕の上に置き、さらに薄いハンカチを掛けた状態で30分間使用し、直後の1分間の脳波を測定した。国際脳波学会用語委員会により、定められた脳波の各周波数は次の如くである。

θ波：4Hz以上8Hz以下のもの  
α波：8Hz以上で13Hz以下のもの  
β波：13Hzより高いもの

## 結果及び考察

測定した脳波スペクトル変化を別グラフに、数値を下表に示す。  
Bhado マクラクサアを使用することでリラックス状態を示すα波が増加していることから、いやしの効果があるといえる。

	α波	β波	α波の増減値
使用前	15.0	83.3	11.7
使用30分後	26.7	72.5	

(単位:%)